

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	十津川村教育資料館自動 火災報知設備設置工事	十津川村	548,000	548,000	総事業費 885,600

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十津川村教育資料館自動火災報知設備設置工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十津川村
交付金事業実施場所+		十津川村大字武蔵
交付金事業の概要	<p>十津川村教育資料館 (延べ床面積 450m²) に火災報知設備 (P型2級5回線) を設置し、村所有の文化財の安全性を高めることで、十津川村総合計画で定めたむらづくりの分野別方針『教育・生涯学習の推進』を図る。</p>	
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】 第5次十津川村総合計画 (平成29年度～平成38年度) 「心身再生の郷」を目指す方向性と定め、恵まれた自然環境の中で、人間らしい生き方を求めて、本物の自然や文化との触れ合いを通じ、村民や客人との深い交流ができる人本位の郷づくりをめざします。 むらづくりの分野別方針 『教育・生涯学習の推進』 文化財等の歴史的資源の保存と多様な活用</p> <p>【目標】 村内の指定文化財のうち、自動火災報知設備の設置が義務付けられている防火対象物 (計4施設) への設置 (現状) 設置済：2施設 国指定『玉置神社社務所及び台所』、県指定『瀬ホテル本館』 未設置：2施設 県指定『辻家住宅』⇒30年度県及び村補助により実施中 村指定『教育資料館 (旧武蔵小学校)』 ⇒交付金事業により実施</p> <p>目標 設置率100%</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度	平成30年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成30年度	
	自動火災報知設備設置率	設置施設数÷対象施設数×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度		100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	30年度	年度	年度	
	自動火災報知設備設置数	活動実績	件	1			
		活動見込	件	1			
		達成度		100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	

交付金事業の総事業費等	平成30年度	年度	年度	備考
総事業費	885,600			
交付金充当額	548,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	548,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
自動火災報知設備の整備	随意契約（少額）	新宮防災協会	885,600円	
交付金事業の担当課室	十津川村役場 財政課			
交付金事業の評価課室	十津川村役場 財政課			